

平成26年度 11月定例会会議録（概要）

◎招集年月日 平成26年11月14日（金）

◎開催日時 平成26年11月25日（火） 午後2時30分～午後4時45分

◎場 所 市役所 高遠町総合支所 大会議室

◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、平澤教育委員、田畑教育委員

◎欠席委員 なし

◎出席職員 北原教育長、原教育次長、北野学校教育課長、森田生涯学習課長、酒井スポーツ振興課長、小松高遠長谷教育振興課長、中村指導主事、山崎教育総務係長

1 開 会（教育次長）

2 委員長あいさつ

高遠町地域自治区長あいさつ

3 委員の一言（委員長）

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
(質疑なし)

第2 協議事項

(1) キャリア教育憲章等について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長から、リード文に伊那市の考えるキャリア教育の定義づけを追加したらどうかとの意見があった。
- ・宮脇職務代理者から、対象が幼児期からとされていることに質問が出され、田畑委員より広義のキャリア教育では、幼児期からの取り組みもあるとの見解が示された。
- ・委員長から、子どもの自尊心を高める目標に対しては、幼児期からの取り組みも必要になる。序文に定義を示すことで、整合が取れるとの意見があった。
- ・委員長から、事業所にご遠慮いただく事項の「軍事に関わる業務」について表現を見直すよう質問があり、学校教育課長より、幅広く捉えられる表現に見直すとの説明があった。

第3 報告事項

(1) 教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・宮脇職務代理者より、3市町村合併による事業の統一、効率化の提案がある。高遠町・長谷の事業を市全体の事業に組み込み、市内全域から高遠町・長谷に足を運んでもらう工夫をしていけば、効率化を図ると同時に市民理解を深めることにつながるとの意見があり、教育長より、市民大学の講座に桜大学も入っているとの説明があった。
- ・教育次長より、「大学」が複数あり重複している感覚はあるが、一方で会場の制約から全市からの参集者を収容しきれない現実がある。整理していく必要性はあるとの認識が示された。
- ・委員長から、高遠町・長谷地区の独立性を尊重したうえで、提案をどう考えるか質問が出され、高遠長谷教育振興課長より、桜大学は、高遠町公民館事業として取り組んできた。長谷生涯学習講演会については、旧長谷村で講演会としてやってきたものを統廃合し長谷文化祭と同時開催している。市民大学は、学生を対象に2年間継続するもので、それぞれにメリハリがあり目的も違うが、公民館、社会教育といった生涯学習に関わる全般的な見直しは随時行っていく必要があるとの説明があった。
- ・宮脇職務代理者から、見直しにより地域の独自性が失われる心配より、合併後の誇れる文化を市民に見てもらおう可能性を追求する方向で考えていく方がメリットが大きいとの意見があり、高遠長谷教育振興課長より、方向性は理解できる。収容人員の問題などを考えていきたいとの説明があった。
- ・委員長から、職務代理者の提言を活かし、進徳館の日、孝行猿の讃歌など、全市からの参加を促すような踏み込んだ工夫をして欲しいとの意見があった。また、各事業に関して、重要な提言がいくつもなされている。提言されている事項について、教育委員会としてどのように考えていくか検討しておくよう求められた。

(2) 学力向上のための実践事例発表会の開催について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長から、パネルディスカッション形式とした経過について質問が出され、指導主事より、学力検査検討委員会の場で、委員から各校の工夫された、多様な学力向上の取り組みを発表してもらった。多くの学校に聴いてもらい参考としてもらうため、パネルディスカッション形式を採用したとの説明があった。
- ・委員長から、中学校の実践事例発表、学力検査検討委員会からの報告に続いて、パネルディスカッションを行う。事例発表、報告とパネルディスカッションとの関連性が見えないとの質問に、指導主事から、事例発表、報告との直接的な関連性は薄い。中学校の実践発表は、パネルディスカッションの中に関連して出てくると思われる。学力検査検討委員会からの報告は、全国学力テスト、標準学力テスト結果から、課題・工夫すべき点を説明する。パネルディスカッションでは、家庭学習の仕方、外部講師を取り入れた学習のあり方などテーマを決め、そのテーマに関してディスカッションしてみたいとの説明があった。
- ・委員長から、言いつ放しで終わることのないよう、課題を焦点的に捉えたパネルデ

イスカッションとするよう意見が出され、指導主事より、テーマは未定であり、次の委員会で絞り込みする予定であるとの説明があった。

(3) 年末年始休業特別学童クラブについて

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
(質疑なし)

(4) 年末年始休業特別街頭補導について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・委員長から、街頭補導での子どもたちの様子が尋ねられ、生涯学習課長から、外にいる子どもが減っており、商店街でも子どもを捜して補導をしている。巡回場所などの情報を収集しているとの説明があった。
- ・委員長から、外にいる子どもの減少に伴って、問題行動が減っているかとの質問があり、生涯学習課長より、子どもが外に出ないため、問題行動は少なく、声かけもできない状況であるとの説明があった。
- ・委員長から、外にいる子どもの減少に伴って、子どもたちの姿が見えなくなっている現状に懸念が示された。

(5) 第28回伊澤修二記念音楽祭の開催状況について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・委員長から、第1部に今年は美篤小学校が出たが、高遠地区の小学校以外の小学校も輪番で参加することで、伊澤修二記念音楽祭が全市に広がるきっかけになるとの発言があり、生涯学習課長より、美篤小学校の参加も、そうした考えに基づき依頼した。まずは、高遠町周辺校から声をかけ、継続していきたいとの説明があった。
- ・高遠長谷教育振興課長より、次年度、長谷小学校に参加してもらうよう依頼しているとの説明があった。
- ・教育次長より、複数校の参加により、第1部、第2部の同日開催が難しくなるとの説明があった。
- ・委員長から、輪番で参加を求めればよいとの発言があり、教育次長より、一巡するのに15年かかるとの説明があった。
- ・委員長から、同日に開催することに意味があり、学校の参加方法を検討するよう指示があった。

(6) 平成26年度高遠町地区及び長谷地区成人式について

- ・資料に基づき高遠長谷教育振興課長説明
- ・教育長から、高遠町地区の来賓について質問があり、高遠長谷教育振興課長より、選挙管理委員会の委員の改選により、両地区の来賓に変更があるとの説明があった。

- (7) 伊那西スケート場について
- (8) 指導者スキルアップ講座の開催について
- (9) 長野県市町村対抗駅伝競走大会に係る選考会の開催について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・宮脇職務代理者から、スキルアップ講座は毎年実施しているか質問があり、スポーツ振興課長より、昨年も開催しているが、伊那市総合型地域スポーツクラブと調整し、内容は変更されているとの説明があった。
- ・宮脇職務代理者から、多くの方に出てもらおうよう強く呼びかけて欲しいとの意見があり、スポーツ振興課長より、部活動の外部講師等について、色々な意見が寄せられており、校長会等で強く呼びかけていきたいとの説明があった。
- ・委員から、教育スキルを学ぶ機会に恵まれない外部の講師に、コーチング理論はよい講座内容だと思う。子どもたちに、必要以上に勝敗にこだわる指導がなされることなく、楽しくスポーツをすることで自己肯定感を養うことができるよう、スキルアップ講座の受講を強く呼びかけていくことが必要であるとの意見があり、スポーツ振興課長より、スポーツ少年団の活動について、代表者に対し、県のスポーツ少年団本部長から、不適正な行為等の防止に関する通知も出ている。それも踏まえ、講座の内容を企画した。学校の部活動の外部指導者については、学校部門と調整しながら、校長会等を通じて働きかけていきたいとの説明があった。

- (10) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
(質疑なし)

- (11) 【非公開】伊那市学童クラブ条例の制定について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明

- (12) 【非公開】公の施設の指定管理者の指定について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明

- (13) 【非公開】学校事故速報・給食への異物混入について

- (14) 【非公開】不登校及び不登校傾向児童生徒数の実態調査について

- (15) 【非公開】いじめに関する実態調査について

- ・資料に基づき指導主事説明

5 その他（教育次長）

- (1) 12月の日程について
- (2) 1月の主な日程について

- ・総合的学習活動発表会 1月16日(金) 午前9時00分
- ・1月定例会 1月26日(月) 午後1時00分
- 市長との懇談 同日 午後3時30分(懇親会あり)

6 閉 会 (委員長)